

令和4年度(2022年度)におけるグリーン購入調達実績の概要

1 調査目的

国や地方自治体などに環境配慮製品を優先的に調達させることを目的とした「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」(平成13年4月施行)に基づき、本市では平成14年12月に「鎌倉市グリーン購入等基本方針及び同調達方針」を策定し、庁内で率先した環境配慮製品の調達に努めるとともに、その調達率の調査を実施しています。

2 調査結果概要

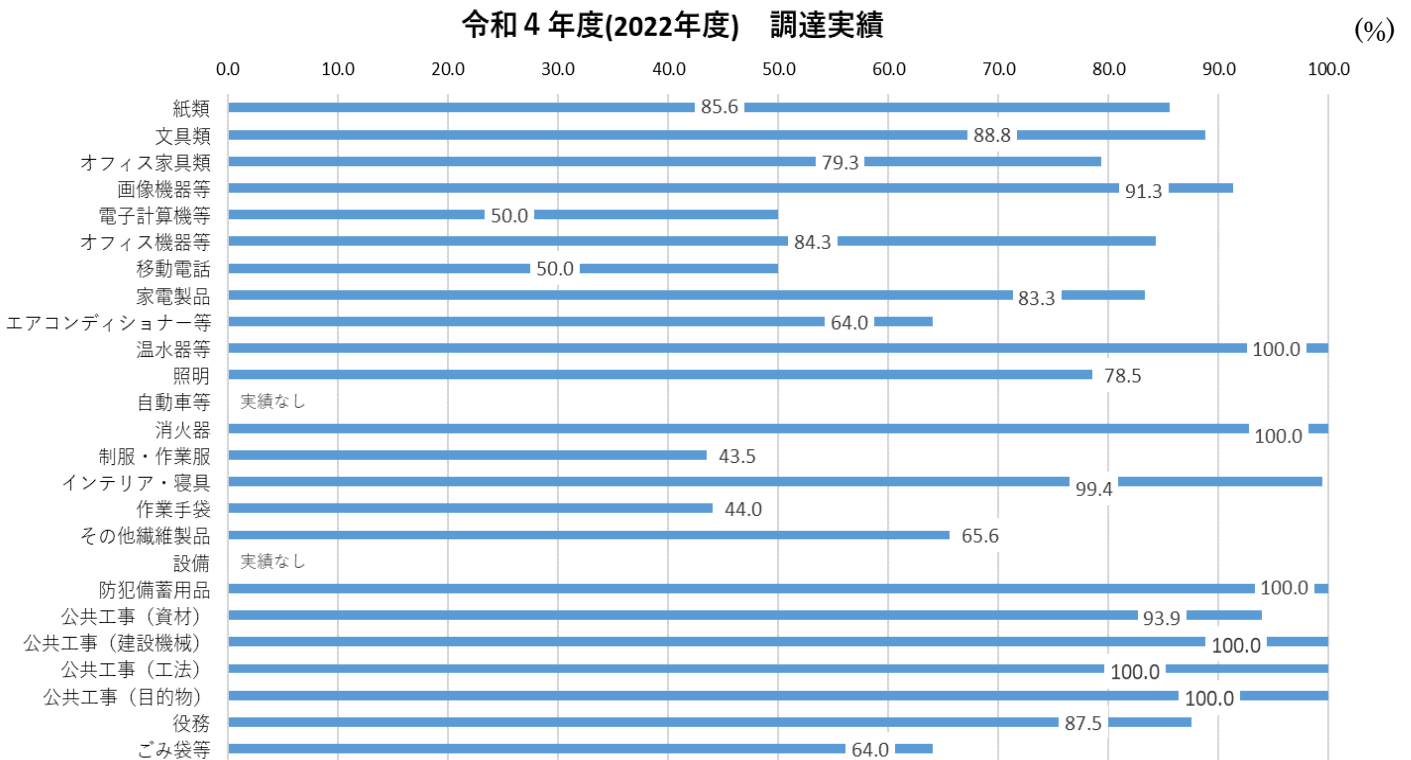
(1) 調査対象期間

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(2) 調査内容

285品目を対象に調査を実施

(3) 調査結果



3 まとめ

今回の調査では、全分野の平均で80.6%調達率を達成できました。

そのうち、紙類等(公共工物品目を除く)の分野では76.8%、公共工物品目の分野では98.5%の調達率となっています。

調達率が100%達成したのは、「温水器等」、「消火器」、「防犯備蓄用品」、「公共工事(建設機械)」、「公共工事(工法)」及び「公共工事(目的物)」でした。

令和3年度実績と比較し、特に調達率が上がった分野は「オフィス機器等」や「インテリア・寝具」でした。また、調達率が下がった分野は「電子計算機等」で、下がった要因として「機器の仕様上の理由」などの報告がありました。

調達実績の取りまとめに当たっては、報告対象品目に毎年変更があることなどから事務作業に労力を要しています。このような状況を改善するため、職員がグリーン購入の意義や仕組みについて理解を深める庁内向け参考資料の作成や、調達実績の報告作業がより円滑に行えるように手順書を改善するなど、鎌倉市役所全体のグリーン購入適合品調達率のさらなる向上を目指します。